

小学5年 **社 会** — 解答と解説

1

問1	問2	問3	問4	問5				
ウ	中国／中華人民共和国 (ちゅうごく／ちゅうかじんみんきょうわこく)	イ	ア	イ				
21	22	23	24	25				
問6	問7	問8			問9			
ウ	エ	プ	ラ	ス	チ	ツ	ク	エ
26	27	28			29			
問10	問11	問12						
ウ	ウ	ア						
30	31	32						

2

問1	問2	問3	問4	問5	問6								
ア	ウ	ア	エ	イ	(1)	ア							
33	34	35	36	37	38								
問6													
(2)	ジ	ャ	ス	ト	イ	ン	タ	イ	ム	(方式)	(3)	イ	
39											40		
問6													
(4)		働く人の視点	働く場所がなくなる。										
		技術的な視点	技術が海外に流出する。										
											41	42	43

問7	問8	問9			問10			
エ	ア	中国／中華人民共和国 (ちゅうごく／ちゅうかじんみんきょうわこく)			オーストラリア			
44	45	46			47			
問11					問12			
(石油化学)	コ	ン	ビ	ナ	ー	ト	石灰 (せっかい)	(石)
48					49			
問13		問14			問15			
化石	(燃料)	(1)	エ	(2)	イ	(3)	ウ	イ
50		51			52		53	54

3

問1	問2	問3	問4	問5	問6		
ウ	ア	エ	イ	エ	イ		
55	56	57	58	59	60		
問7	問8	問9			問10		
ウ	エ	(1)	千葉	(県)	(2)	イ	ア
61	62	63			64	65	
問11	問12	問13			問14		
エ	ア	(1)	ウ	(2)	香川県	ア	
66	67	68			69	70	

(配点)

2 問6 (4) 5点

3 問4 3点

上記以外各2点 計100点

【解説】

① 林水産業に関する問題

問1 A2 比較

2023年の日本の水産物輸入は、金額順ではさけ・ます、まぐろ類、えびの順になっています。さけ・ますは全体の約60%がチリからの輸入です。もともとさけ・ますは南半球には生息していませんでしたが、日本の国際協力などもあり、南半球にあるチリは現在では世界でトップクラスの生産量となっています。ベトナムやインドネシアなど東南アジアの国々では、日本向けのえびを養殖するため、海岸沿いのマングローブ林を伐採し養殖池を造成しました。その結果小魚の生息地が失われる、海岸線の侵食が進むなどの影響が出ています。

問2 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え

中国の漁獲量は1990年代から世界第1位となっています。中国では経済成長などに伴い魚介類の消費が拡大しています。

問3 A2 比較 理由

遠洋漁業は1970年代前半、石油危機により漁船の燃料代が大きく高騰したこと、沿岸国が領海を除く海岸線から200カイリまでの部分の資源についての主権を設定し始め、この水域で漁業を行うには沿岸国の許可が必要となったことなどから漁獲量が減少しました。

問4 A2 比較 理由

沖合漁業は一般に200カイリ内の漁業専管水域で数日間行う漁業で、いわしやあじなどの比較的安価な魚種を大量に供給しています。沖合漁業の漁獲高は、1980年代後半よりまいわしの漁獲量が減少したことにより大きく減少しました。いわし類の漁獲の中心となっていたまいわしは、1988年の約450万トンから2006年の約5万トンへと漁獲量が急減しています。

問5 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

ほたて貝の養殖は北海道のサロマ湖・内浦湾や、青森県の陸奥湾で盛んに行われています。養殖業は波の静かな湾内にいけすを設置して、えさを与えながらの中で魚介類を育て、生長させたのち出荷する漁業です。かきは広島湾や宮城県的女川湾、右巻湾などで、のり類は佐賀県や福岡県の有明海沿岸で、うなぎは鹿児島県では志布志湾など大隅半島の沿岸で、静岡県では吉田町などで養殖されています。

問6 A2 比較

駿河湾に面した静岡県の焼津港は2022年の水揚げ量が約11万6千トンで、全国第3位となっています。2022年の府県別魚介類の生産で、静岡県はかつお類が第1位、まぐろ類が第2位となっていますが、静岡県内で焼津港の占める割合は大変高くなっています。アは千葉県の銚子港、イは鳥取県の境港、エは北海道の釧路港の説明です。

問7 A2 比較 理由

大陸棚は大陸や大きな島の周辺に広がる、水深が200mくらいまでの緩やかに傾斜している海底の地形で、栄養が豊富な好漁場となっています。大陸棚が広がっている東シナ海は、天然ガスや石油などの海底資源の開発をめぐって注目を集めています。

問8 A1 知識

現在プラスチックごみによる海の汚染、生物への被害が世界的に問題となっています。その対策として日本でも2020年からレジ袋の有料化が始まり、2022年には「プラスチック資源循環促進法」が施行され、飲食店などがプラスチック製のスプーンやストローなどの削減や回収に取り組むことが義務化されました。

問9 A2 具体・抽象 比較

森林にはア・イ・ウの他に、気温があがるのを防ぐ、養分を貯え川や海に栄養を与える等の役割もあります。森林が吸収するのは二酸化炭素、放出するのが酸素です。従って森林の伐採が進むと地球の二酸化炭素濃度が上昇し地球温暖化を促進すると考えられています。

問10 A2 分類

針葉樹は細長い葉を持つ木で、すぎやまつ、ひのきなどがあります。2017年では全体の約71.0%が針葉樹となっています。針葉樹は広葉樹に比べ柔らかく加工しやすいため、2022年の樹種別素材の生産量では針葉樹が約92.3%を占めています。ぶなは広葉樹です。

問11 B2 視点を変える 置き換え 比較

ウの吉野すぎは奈良県の吉野町周辺で生産されていて、天竜すぎ、尾鷲ひのきとともに人工の三大美林となっています。エは鹿児島県屋久島で生産されている屋久すぎです。天然の三大美林にはアの秋田すぎ、イの木曽ひのき、津軽ひばがあります。

問12 A2 比較

間伐は10年おきに2回ほど行う、成長の悪い木を間引いて日当たりをよくし森林の健康を保つ作業です。下草刈りは木の生長を妨げる草を刈る作業、伐採は育った木を切る作業、枝打ちは下枝を切り落として樹木の形を整える作業です。林業は木を植える植林から伐採まで50～60年前後かかる、大変長い時間軸の仕事です。

② 工業に関する問題

問1 B1 視点を変える 置き換え 比較

イは1960年、ウは1980年、エは1950年の割合です。2021年の日本の工業全体の出荷額は約330兆2200億円で、そのうち重化学工業が約240兆5592億円を占めていますので、約73%となります。重化学工業の製造品出荷額の内訳は、金属工業が約48兆円、機械工業が約147兆円、化学工業が

約46兆円となっています。

問2 A2 分類

ファインセラミックスはよう業で生産される物質で、半導体の基板などに使用されています。

問3 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

長野県では県内全域に約100軒のみそを生産するみそ蔵があります。緑茶は静岡県や京都府など、アイスクリームは埼玉県や群馬県など、米菓は新潟県や栃木県などでの生産が盛んになっています。

問4 A2 分類

シルクは蚕(カイコガの幼虫)のまゆから生糸をとってつくる絹織物のことです。天然せんいには他に羊毛からつくられるウール、植物からつくられる麻と綿があります。ポリエステル、ナイロンとレーヨン石油からつくられる人工せんいです。

問5 B1 特徴的な部分に注目する 具体・抽象 比較

鉄鋼業の原料である鉄鉱石や石炭はほぼ輸入に頼っている状態です。そのため大規模な製鉄所は、原料の輸入に便利な太平洋側の臨海部に多く集まっています。また太平洋側には人口が集中しているため労働力が得やすかったという理由もあります。

問6

(1) B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

日本の自動車生産台数は、1980年代においては世界第1位でしたが、その後アメリカ合衆国が第1位となりました。2023年現在では中国(d)が第1位で、以下アメリカ合衆国(b)、日本(a)、インド、韓国、ドイツ(c)の順になっています。中国は世界の自動車生産台数の約32%を占めています。近年はインドの他にメキシコやブラジルが急速に生産量を増やしています。2021年の日本の製造品出荷額は約330兆2200億円で、そのうち自動車とその付属品の製造品出荷額は約63兆1198億円ですので、約19%となり日本の工業の中心となっています。

(2) A1 知識

ジャストインタイム方式は必要な部品を、決められた時間に、必要な量だけ部品メーカーから自動車工場に納入させるシステムで、カンバン方式と呼ばれるときもあります。

(3) A2 順序立てて筋道を捉える

自動車工場の生産工程は、プレス加工で生産した部品を溶接し、塗装したあとエンジンやシートなどを組み立てラインで取り付けし、検査の上出荷するというしくみになっています。プレス加工と溶接の工程では速く安全に生産するために、産業用ロボットが多数使用されています。

(4) B2 視点を交える 順序立てて筋道を捉える 推論

日本の自動車産業は貿易摩擦を解消することを目的にアメリカなどでの現地生産を進めてきました。近年は人件費が安いことなどから生産にかかる費用を抑えるためにアジアでの現地生産も進んでいて、海外生産の割合が増加しています。その結果国内では自動車工場に働いていた人が失業する、日本の技術が海外に流出する、などの産業の空洞化と呼ばれる現象が見られます。また工場が移転した地域では商店が閉鎖され地域経済が衰退する、などの現象もみられます。

問7 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

造船業は瀬戸内海など海に面した府県で生産が盛んです。ア～ウはいずれも内陸に位置している県を含んでいますので、誤りとなります。アは生乳、イははくさい、ウはよう業の都道府県別出荷額割合です。

問8 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

アは臨海部だけでなく内陸の高速道路や空港の近くにも立地する半導体工場、イは主として水の確保や木材資源の輸入に便利な臨海部に立地している製紙工場、ウは原料の石灰石の産地に立地するセメント工場、エは輸出に便利な臨海部だけでなく、交通に便利な内陸部にも分布している自動車工場です。

問9 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え

中国はエアコン、電気冷蔵庫、電気洗濯機、液晶テレビの他に携帯電話、パソコン、デジタルカメラなどの電子機器の生産台数でも国別で第1位となっています。

問10 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

日本の石炭の輸入先第1位はオーストラリアです。2022年の石炭生産量は中国、インド、インドネシアなどが多くなっていますが、輸出量ではインドネシア、オーストラリア、ロシアなどが多くなっています。

問11 A1 知識

石油化学コンビナートとは、石油精製工場や石油化学工場などがパイプラインで結ばれたしくみのことです。石油精製工場では原油からナフサなどを取り出し、それを石油化学工場では工業製品にしたりします。日本では輸入に便利な太平洋ベルトの臨海部に集中しています。

問12 A1 知識

セメントの原料は石灰石などです。2023年の石灰石産出量は約1億2千万トンで、日本が自給できる数少ない地下資源です。

問13 **A1** 知識

化石燃料とは石油や石炭、天然ガスなど古い時代の動植物が枯死し地圧と地熱の影響を受けて生じたエネルギー源の総称で、燃焼させると二酸化炭素を排出し地球温暖化を促進させる原因となります。

問14

(1) **B1** 特徴的な部分に注目する 具体・抽象 比較

大規模な火力発電所は、石炭や石油などの輸入に便利な海沿いに建設されています。長距離送電は電線の抵抗により送電ロスが発生するため、地形的制約がなく比較的 안전한火力発電所はできるだけ都市周辺に建設することが有利になり、その結果東京の周辺など三大都市の近くに多数の火力発電所が建設されていますが、新潟県や徳島県などそれ以外の地域にも見られます。水力発電所は水量の豊富な川が多い中部地方に多く見られますが、福島県の只見川や宮崎県の耳川などにも建設されています。

(2) **B1** 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

火力発電所は石油や石炭などの化石燃料を燃焼させ、その熱でタービンをまわし発電するしくみになっています。その過程で二酸化炭素が排出され、地球温暖化を促進し大気汚染を引き起こします。現在老朽化した石炭火力発電所の存続をめぐる議論が進められています。原子力発電については、2010年の段階では総発電量の約25%を占めていました。ところが2011年3月の東北地方太平洋沖地震とその後に発生した津波により、福島第一原子力発電所で大事故が発生しました。これは核燃料を冷却するために必要な電源を全て失ったことによるものですが、その結果原子力発電所の安全性に疑問が出され、2012年5月には国内の全原子力発電所の稼働が停止されました。現在一部の原子力発電所の稼働は再開されましたが、原子力発電の割合は大幅に低下しています。水力発電の割合は、東日本大震災以降原子力発電の割合が減少したことを背景に増加しています。

(3) **A2** 比較

原子力発電はウランが核分裂するときに出る熱を利用して発電しますが、その際に二酸化炭素を出すことはありません。核分裂が続いている時、核燃料は非常に高温になるため常に水で冷やし続けなければ危険な状態になります。そのため日本の原子力発電所は冷却用の水を得るために、すべて海に面して建設されていて内陸に建設されているものは1基もありません。原子力発電の短所には放射性廃棄物（放射性物質を含んだごみ）の処理が困難な他に、事故が起きると放射性物質がもれるなどがあります。

問15 **B1** 特徴的な部分に注目する 具体・抽象 比較

液化天然ガスは天然ガスを冷却・加圧して液状にしたものでLNGともいい、専用のタンカーで輸送され、発電用の燃料や都市ガスなどに利用されています。アは自動車運搬船、ウはコンテナ船、

エは石油を輸送するタンカーです。タンカーは大型のものが多く最大で30万重量トンのものもあります。

③ 農業に関する問題

問1 A2 比較

もち^{いっばんてき}は一般的には米（もち米）^むを蒸^むして杵^{きね}でついてつくります。きなこは大豆から、うどんは小麦からつくられます。片栗粉^{かたくりこ}はジャガイモなどから製造されるデンプンの粉で、調理などに利用されています。

問2 A2 順序立てて筋道を捉える

田起こしは固くなった土を深く耕^{たがや}すなどの作業、代かきは水田を整地して水を入れる作業、田植えは田^{なえ}に苗を植える作業、中干しは7月頃水田の水を抜^ぬいて一度水田^{かわ}を乾かす作業です。

問3 B1 視点を変える 置き換え 比較

稲^{いね}の刈り取りなどに使用されるコンバインはエです。アは田植^いえに使用される田植機、イは田や畑を耕す時に使用する耕^{こう}うん機、ウは固くなった土を深く耕す田起こしや、水田を整地して水を入れる代かきなどの作業に使用されるトラクターです。

問4 A2 分類

北海道東部にある十勝^{とくち}平野は火山灰土が広がっていること、夏の気温が上がらないことなどから畑作地帯となっています。仙台^{せんだい}平野は宮城県、越後^{えちご}平野は新潟県、庄内^{しょうない}平野は山形県にあります。

問5 A2 具体・抽象 比較

水田には他にさまざまな生き物のすみかとなることのできるなどの機能^{きのう}があります。エの事実はありません。

問6 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

アは野菜、イは肉類、ウは果実、エは小麦です。現在日本の農業生産の減少と農産物輸入の増加は、食料自給率の低下をもたらしていて、2022年ではカロリーベースの食料自給率^{じきりゅうつ}は全体で約38%となっています。農林水産省^{せつてい}が設定した2030年度までの目標値^{もくひょうち}である45%とは大きな隔^{へだ}たりがあります。

問7 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

アは米、イは野菜、ウは畜産物^{ちくさんぶつ}、エは果実です。2022年の産出額は畜産物が約3兆4678億円、野菜が約2兆2298億円、米が約1兆3946億円、果物が約9232億円となっています。

問8 A2 比較 理由

畜産農家が減少している理由として他に、消費者の食生活が変化していることなどがあげられます。エの事実はありません。

問9

(1) B1 特徴的な部分に注目する 置き換え

千葉県は東京近郊にある利点を生かした農業が盛んで、2022年の農業産出額は約3676億円と都道府県別生産額では第4位となっています。グラフ以外の農産物では日本なしと落花生が都道府県別生産量で第1位、スイートコーンとすいかが第2位、キャベツが第3位となっています。

(2) B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

中国からの野菜の輸入は、東部の山東省周辺からが中心となっています。アは魚介類、ウは肉類、エは電気計測機器の輸入先です。

問10 A2 比較

近郊農業とは、大都市に近い地域で大都市向けに野菜や花などを生産する農業のことで、東京に近い千葉県や茨城県、埼玉県、大阪府に近い兵庫県などで盛んです。距離が近いと輸送費が少なくすみ、また鮮度が落ちないうちに消費者に提供できるという利点があります。

問11 A2 比較

高冷地農業は標高の高い場所で行われる農業で、群馬県の嬭恋村では夏の涼しい気候を生かした抑制栽培でキャベツを生産しています。青森県六ヶ所村は原子燃料リサイクル施設や石油備蓄基地などがある村、茨城県東海村は日本で最初に原子炉が運転された村、秋田県の八郎潟干拓地にある大潟村はあきたこまちなど米づくりが盛んな村です。

問12 A1 比較

愛知県の渥美半島に農業用水などを供給するのは、豊川を水源とする豊川用水です。両総用水は利根川を水源として千葉県房総半島を、明治用水は矢作川を水源として愛知県岡崎平野を、愛知用水は木曾川を水源として、知多半島などに水を供給する用水です。

問13

(1) B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

茶は温暖で排水の良い土地が栽培適地となっていて、静岡県では牧ノ原を中心に栽培されています。牧ノ原での茶の栽培は、明治の初めに失業した武士を救済するための事業として始められました。鹿児島県では南九州市周辺で多く生産されています。葉たばこは熊本県や岩手県などで、てんさいは全量が北海道で、さとうきびは沖縄県と鹿児島県で全量が生産されています。

(2) B1 特徴的な部分に注目する 置き換え

日本で初めてオリーブ栽培に成功したのは、香川県の小豆島です。現在は小豆島町や三豊市などでの生産が盛んになっていて、香川県の県花や県木に指定されています。収穫されたオリーブの実にはオリーブオイルや化粧品など、さまざまな商品に加工されています。

問14 B1 置き換え 比較

いぐさは畳表やござをつくるために使われる工芸作物です。熊本県は全国のいぐさのほぼ100%を生産していて、その中心は球磨川が流れる八代平野です。いぐさは米の裏作として11月頃水田に植え付け、6月頃に刈り取ります。イは広島平野、ウは讃岐平野、エは濃尾平野を示しています。

(記述問題の採点について)

・明らかな誤字・脱字がある場合… - 1点

